



# 川口市長選挙

## 市長に岡村氏 5選

任期満了に伴う川口市長選挙は、5月19日午前7時から、市内94カ所の投票所で投票が行われました。即日開票の結果、岡村幸四郎氏(60歳)が104,773票を獲得し当選しました。



### 市長選挙候補者別得票数 (敬称略)

候補者氏名	第1開票区	第2開票区	計
岡村幸四郎	58,652票	46,121票	104,773票
峯 理美子	13,661票	11,241票	24,902票
合計	72,313票	57,362票	129,675票

### 市長選挙投票者数および投票率

当日の有権者数		投票者数	投票率
男	229,707人	64,764人	28.19%
女	221,414人	66,854人	30.19%
合計	451,121人	131,618人	29.18%

## 市長就任にあたって

### 川口市長 岡村 幸四郎

このたび、5期目の市政を担当させていただくこととなりました。これまで4期16年間にわたり、「人づくりなくして郷土(くに)づくりなし」「産業の振興なくしてまちの前進なし」を基本理念に、「人づくり」「産業(もの)づくり」「暮らしづくり」「まちづくり」「手づくり」の5つの視点に立ち、景気対策、東日本大震災とその後の放射能汚染への対応、鳩ヶ谷市との合併など、さまざまな課題の解決に取り組んできました。この5つの視点に、人とまちの絆を育む「絆づくり」の視点を新たに加え、これからも、市民生活の安定と中小企業の経営安定を第一に、福祉・教育・環境をはじめ保健・医療・災害対策など、新たな時代に適応した、安全・安心な社会基盤の整備に、誠心誠意取り

組む所存です。

とりわけ、市立高等学校3校の1校への再編・統合、市役所本庁舎の建て替え、そして昭和8年の市制施行以来の懸案である火葬施設の建設を含めた(仮称)「赤山歴史自然公園」の整備という、3つの大きなプロジェクトを、これからの世代のために着実に進めることが、新たに課せられた重要な使命であると考えています。

市民意識調査での「川口に住みたい」という市民満足度は、平成7年度調査の50.6%から、平成24年度調査では82.7%に向上しました。しかし、こうしたご評価に決して慢心することなく、お預かりした貴重な税金を、いかに無駄なく有効に活かし、市民のみなさんにお返しできるかを常に肝に銘じ、市民のみなさんとのパートナーシップを大切にしながら、「住んで良かった、合併して良かった」そして「これからも住みたい」と誰もが思える市政運営に、引き続き全力を尽くす決意です。

## Q & A

### Q1 ご当地ナンバー「川口」の対象車種は?

**A1** 川口市域を使用の本拠とする、軽自動車を含むすべての自動車と、排気量125ccを超える二輪車が対象です。

なお、市で登録する原付バイク(50cc~125cc)は対象となりません。

### Q2 いつから導入されるの?

**A2** 今年の夏ごろ、国土交通省で有識者による審査を行い、導入の是非が決定されます。導入が決まると、平成26年度中に「川口」ナンバーが誕生します。

### Q3 「川口」ナンバーが導入されたら、ナンバーを交換しなければならないの?

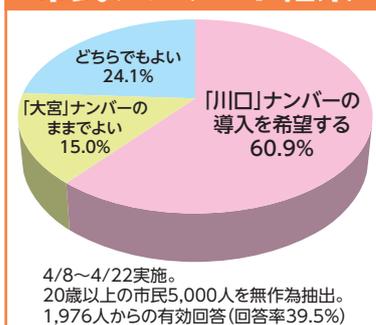
**A3** 新ナンバーは、**A1**の対象車種のうち、買い換えなどで新たに登録するものに交付されます。すでに登録されている自動車はナンバーを交換する必要はありませんが、希望により「川口」ナンバーへの交換が可能です。なお、交換には手続きと費用が必要です。

市では、市の知名度を高め地域の活性化を図るとともに、合併後の新市の一体感の醸成や新たな郷土愛の育成のため、ご当地ナンバー「川口」の実現に向けて準備を進めています。

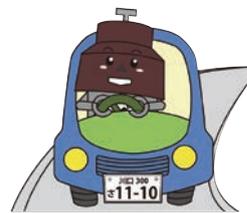
このたび、埼玉県に対し、「川口」ナンバーの導入を求める要望を行いました。

今後、県と国土交通省での審査を経て、本年夏ごろにご当地ナンバー導入の是非が決定されます。

## 市民アンケート結果



# ご当地ナンバー「川口」の実現を目指します



問い合わせ…政策審議室 ☎048-259-7674 FAX048-254-1367